

(2) 芸術文化に関する情報収集及び広報に関する事業

(ア) 情報の収集

- 新型コロナウイルス感染症に対する他館の状況を収集
主催事業実施の有無や、収容人数の制限など、他館の状況を調べ参考とした。
- 音楽事務所等からの情報収集
自主事業を企画し、検討するため、音楽事務所及び劇団等から公演予定の資料の収集を行った。
- 観客からの意見、要望等の収集
自主事業開催時のアンケート実施及び住民のニーズの把握に努めた。

(イ) 広報活動

- 新型コロナウイルス感染症の影響
チラシなどは主に栃木県北を中心に送付し、ツイッターや YouTube などインターネットを活用した広報活動に力を入れた。
- 広報紙等の活用
公演中止や開催のお知らせなどは市広報を活用し、インターネットを見ることができない方にも情報が行き届くようにした。
- インターネットの活用
ホームページを充実させ、ホールの貸館情報、事業・イベント情報を発信した。また、ツイッターの投稿回数を増やし、オルガニストによる演奏動画やホール紹介動画を作り YouTube に投稿した。
- PRパンフレット作成
本当に事業が開催できるかわからない状況のため、チラシやポスターを印刷業者に発注することはせず、職員がデザインし、必要な分のチラシをその都度印刷した。印刷したチラシは友の会会員や、主に栃木県北の公共施設や民間企業に配布した。
- プレイガイドの効率化
自主事業のPR及びチケット販売については、当ホールチケットカウンターの他に、インターネットや全国のコンビニエンスストア店舗で購入可能なセブンチケットにて販売を行った。